



# 三越伊勢丹ふるさと納税

人・地域をつなぐ取り組みについて

# 地域百貨店が主役になれるデジタル事業

## 地域百貨店が元気で在ることが地域の活力につながる

そのためには『**地域百貨店が主役になれるデジタル事業**』が必要ではないか？  
そんな思いから生まれたのが、百貨店の強みと地域特産品を活かした「**ふるさと納税事業**」

### デジタルで得た収益は店舗運営に活用



より魅力的な店舗づくりができる

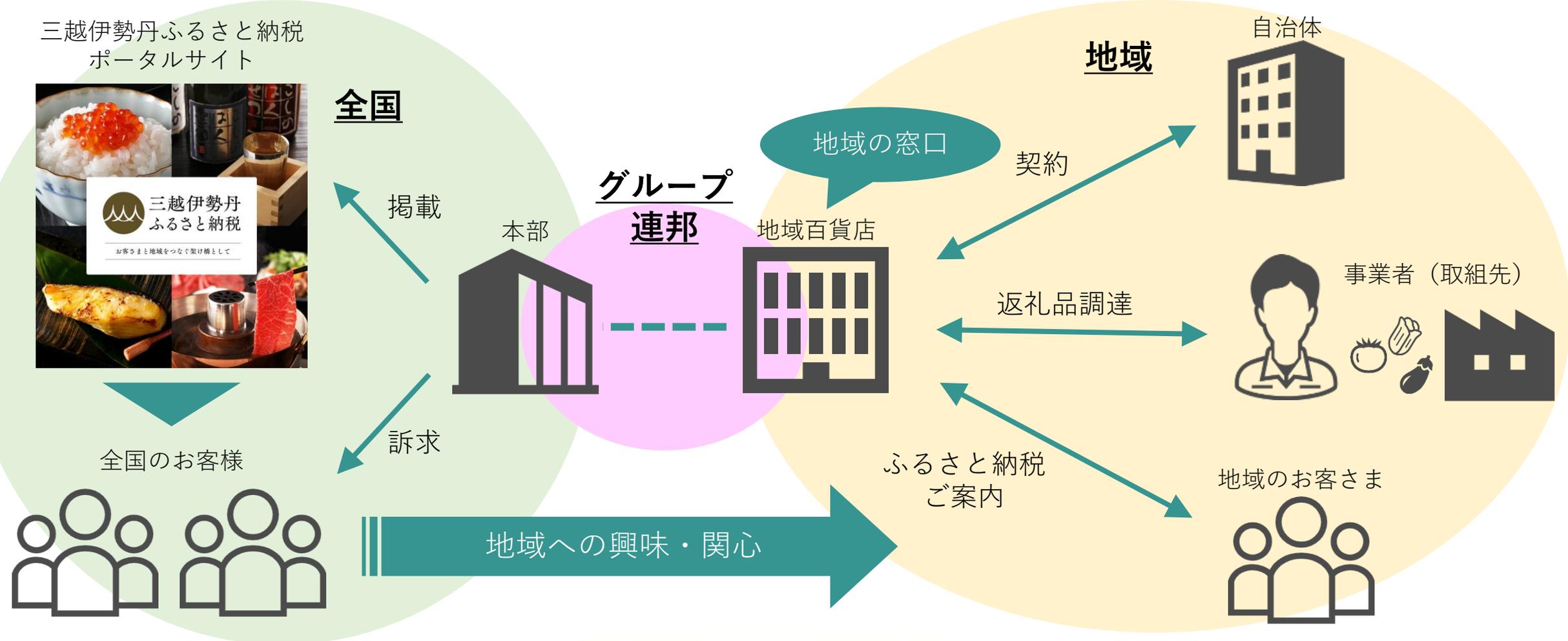
### 店舗の顧客はデジタル顧客化



店舗にない商品もオンラインで紹介できる

**デジタルが生み出す店舗とお客さま間の好循環が地域活性化につながる**

# 地域とのつながりを強化する取り組み



自治体・事業者・地域のお客さまとの窓口は地域百貨店が担当  
— より近い距離から地域を支援できる仕組みを構築 —

# 地域事業者の販路拡大への取り組み

すべての返礼品において徹底していること

バイヤーによる見極め

百貨店基準の品質管理

- ✓ 百貨店の店頭やオンラインストアに商品として掲載可能
- ✓ 「高品質な地域産品」かつ「百貨店取り扱い商品」として一般流通に載せることが可能

事業者はふるさと納税制度にとらわれない販路への拡大が可能となる  
— 持続可能な地域産業活性化への貢献 —

# お客さまと地域をつなぐ架け橋として

三越伊勢丹ふるさと納税では、ふるさと納税を利用するきっかけ作りとして、店頭カウンターを随時開催。

WEBだけではない対面でのサポートは、お客さまからも

自分だけではできなかった、  
ありがとう

とのお声を多くいただいている。

この事業のコンセプトでもある

—お客さまと地域をつなぐ架け橋として—

お客さまとのつながりを大切にしながら、  
更なる事業拡大を目指していきたい。

